
昭和こじょう会便り

33号

2003年9月 特別号—健康特集—



(福祉まつりで熱心に土鈴の絵付けをする子供たち)

発行： 名古屋市高年大学鯉城学園—昭和鯉城会

33号特別号発行にあたって

昭和鯨城会会員の皆様に於かれましては、ご健勝のことと存じます。

平成15年度の2回目の昭和こじょう会便り(第33号)をお届けします。今回は特別号として私達熟年の関心が最も高いことの一つの“健康”を特集として取り上げています。12月に昭和区保健所長前田雅裕氏の講演会がありますが、それに先駆けご本人と対談いたしました。インタビューの模様を健康特集として誌上に再現しました。15期健康学科奥中健司さん(当会副会長・さわやか健康グループ代表)の「毎日ストレッチ体操をしてみませんか」と合わせてご一読下さい。

又、昭和鯨城会の行事を会員にとってもっと意味のあるものに出来ないだろうかという実行委員会の提案で、アンケートを用意し、会員の皆様にご意見を伺うことにしました。より楽しい昭和鯨城会を目指して、別添のアンケートへのご記入と回収へのご協力よろしくお願いいたします。

更に、今回から会員の自由寄稿欄を設けました。

目次

1. 活動報告
2. 活動計画
3. 特集 一健康一
4. クラブからの報告、ご案内
5. 自由寄稿
6. ニュース
7. アンケート実施について
8. 編集後記

活動報告

<7月～9月の主な活動要旨>

7月以降の主な活動は次の通りです。

7月10日(木) 第7回土鈴作り

7月17日(木) 第2回役員会—これからの活動計画報告

7月19日(土) 福祉まつり実行委員会出席(加藤会長)

7月24日(木) 第8回土鈴作り(最終)—完成数:330個、延べ90名出席

8月1日(金) 第3回実行委員会—福祉まつり、作品展、区民まつり準備・打ち合わせ

8月9日(土) 名古屋市科学館へ「火星大接近」のタイトルでプラネタリウム見学(41名参加)。

*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

8月22日(金) 臨時実行委員会—福祉まつり準備

8月24日(日) 福祉まつり参加

*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

9月1日(月) 臨時実行委員会—編集会議、福祉まつり総括、作品展/区民まつり打合

9月3日(水) 区民まつり実務連絡会出席(加藤会長・奥中副会長)

9月4日(木)～6日(土) 「趣味の作品展」開催

*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

9月16日(火) 第3回役員会—①昭和区福祉部長より万博入場券販売について協力要請。②活動計画報告と審議。

9月16日(火) 臨時実行委員会—活動計画立案、「昭和こじょう会便り」33号関連打合

9月26日(金) 「昭和こじょう会便り」33号編集会議



<活動結果レポート>

(1)星を見る会レポート

心配も吹き飛んだ「火星大接近！」の見学会

15期(健康) 大井 富美子

今年の夏は、「火星が地球に近づいている」、「8月27日には計算上約6万年ぶりの大接近になる」、「他の星よりずば抜けて明るい」、「不気味な赤さを楽しんで下さい」等、新聞にも興味をそそる記事が踊っておりました。

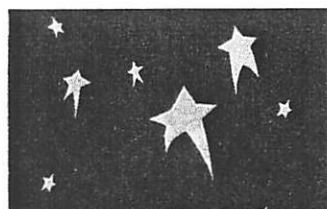
8月9日(土)の当会「火星大接近！」のタイトルで企画された名古屋市科学館プラネタリウム見学会の前評判は上々で、50名の申込者がありました。しかし、台風10号がこの催しに水を差す形で近づき、昼過ぎまではどうなる事かと心配、運良く風神様が去られて実施の運びとなり41名もの参加者となりました。

台風が去った直後のプラネタリウムの開演でしたが、話題のテーマ「火星大接近！」は人気上々の満席で学芸員の方の説明にも熱が入り、聞き入る参加者はいつのまにか夢膨らむ宇宙へ案内されていました。

宇宙への案内が一巡(終了)したところで、高年大学鯉城学園在学中に「楽しい夜空、宇宙が見えた」の講義をされた当科学館天文主幹北原政子氏に、特別に他の1団体と共に我々見学者から天文に関する質問を5,6件受け付けて頂いて、学芸員が質問の回答を科学館に収集されているファイルから選び出し、プラネタリウムで回答を行なうサービスを受け、大きな満足頂きました。

今(9月から10月上旬にかけて)も、火星は月を除けば夜空に輝く主役です。今年は特に火星に興味を持たれた人が多いのではないのでしょうか。昔から星に願い事をすれば叶えてもらえるとロマンチックな話を聞かされています。

今年の夏はちょっとお天気が変でしたが、今夜はお天気がよさそうですので赤く輝く火星を眺めてから休む事にします。



(2)福祉まつりレポート

福祉まつりを終えて

当鯨城会の2大イベントの一つ福祉まつりを無事終わらせることが出来ました！！

準備活動である「土鈴づくり」には、有志・役員の皆さんが必要とされる数量の目標達成に向けて汗を流して頂いた事に感謝いたします。

本まつりの8月24日は大変暑い日となりました。従事していただいた皆様、お疲れ様でした。無心に絵を描く少年少女の顔を見ていると、長丁場の土鈴づくりの疲れをほぐしてくれる心地良い気分となりました。

長年献身的に会の事業発展の為に尽力されている広江さんをはじめ、陶芸のOB、有志の皆さんには多数の陶芸品のチャリティー出展を頂き改めて感謝の意を表します。

実行委員会代表 加藤記す

(3)趣味の作品展レポート

作品展企画運営担当：16期(陶芸) 白井 基久

「昭和鯨城会」は初めての趣味の作品展を平成15年9月4日から6日まで「ふれあいポケット御器所ギャラリー」にて開催しました。

作品を出して下さった方は37名、作品点数は52点。展示スペースいっぱいに作品が展示されました。

初めてのことで、来場して下さる方が、どのくらい？不安と期待で幕を開けましたが、お陰様で、3日間で200名を超える来場者があり、来場された多くの方から、展示作品を素晴らしいと、声を出してお褒めの言葉をいただきました。今回の作品展の成功は、出品された方はもとより、前日の準備には15名を超える有志の方が、積極的に参加され、運営面では当番の方は長時間会場にて接客して下さった事など、目に見えない努力と、鯨城会を中心にした広報活動と「昭和鯨城会」の皆さんの知人への声かけによるものと推察いたしております。

昭和区の行政サイドも関心を持っていただき、吉田昭和区長さんをはじめ関連部課長さんもお出でいただきました。

終わりに、出品していただきました「昭和鯨城会」の皆様、準備、運営に携わっていただきました皆様、ご来場の皆様、ご協力大変有り難うございました。



(熱心に作品展を観賞する吉田区長)

活動計画

10月～12月の活動計画

① のんびりウォーク

宮宿から桑名宿を海路 7 里、行き交う人々の昔日に想いを馳せながら歴史と文化の華を咲かせた町を歩いて見ませんか。三重県随一の規模と豪華さを誇る諸戸氏庭園や、当日行なわれる十念寺の七福神祭にも立ち寄り、桑名の歴史案内人の話にも耳を傾けながらの、のんびりウォークです。事前の申し込みは不要です。

開催日： 11 月 23 日 (祝日) — 7 月号で 10 月に実施とお知らせしましたが、都合で 11 月に実行します。

近鉄名古屋駅 09 時 21 分発宇治山田行き⇨桑名駅着 09 時 43 分に各自で乗車し(乗車券往復 860 円)、桑名駅東口集合(参加者の確認を行なう)

* のんびりウォークのチラシは、別途 10 月中旬発行予定の「鯉城ニュース」と一緒に配布いたします。

問合先： 吉村 卓次(831-9712)

② 講演会

本号の特集で対談させて頂いた昭和保健所長前田雅裕氏を講師にお招きして、次のように、講演会を開催しますので、是非ご出席下さい。

- 日時：平成15年12月12日(金) 13:30-14:30
- 場所：昭和区役所 6階第4会議室
- 講師：昭和保健所長 前田雅裕氏
- 講演テーマ：“健康名古屋プラン21”

会員の皆様多数のご参加をお待ちしております。

③ 昭和区区民まつり

7月号で簡単にお知らせしておりますが、10月18日(土)に鶴舞公園で開催される「昭和区区民まつり」のチラシ(区民まつり実行委員会発行)が手に入りましたのでお届けします。当会も奏楽堂北側の天幕内で、福祉まつり同様、陶芸品のチャリティー出展と土鈴の出展(絵付け)を行い、有志、役員が奉仕いたします。是非お立ち寄り下さい。



お詫びー中部国際空港見学会中止のお知らせ

11月6日の行事計画として、本誌32号でお知らせしました「中部国際空港(セントレア)見学会」は、他のグループの予約申し込みが殺到しており、種々手を尽くしましたが、誠に残念ながら、当面、催行の目途が立たない状況です。

つきましては、大変申し訳ありませんが、この見学会の企画は「中止」とさせて頂きます。よろしくご了承頂きます様お願いいたします。

特集一健康一

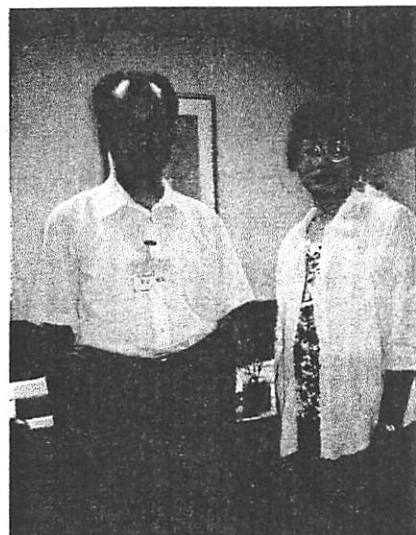
①昭和区保健所長 前田雅裕氏へのインタビュー

来る12月12日(金)に計画されております講演会の講師をお引き受け頂きました昭和区保健所長の前田雅裕氏に「こじょう会便り」編集委員会の大井と境野が9月9日インタビュー致しました。

この日は昭和区保健委員会総会が数時間後には開かれるという大変お忙しい中、特に時間を割いて頂き、保健所の仕事全般についてお話をお聞きする事が出来ました。

長い間民間病院の臨床外科医として活躍されていた方で、お話は優しく、丁寧、軽妙洒落な話し振りに惹きつけられました。

以下はそのインタビューの様ですが、日頃保健所とのお付き合いがあまり無い私達にとって大変興味深いお話です。



左:前田 保健所長

右:大井 編集委員

保健所の仕事

- ◆ 質問:そもそも保健所は行政の組織の中でどのような役割を担っているのでしょうか? 私達は住民検診などの時にお世話になるだけで、あまり全体のお仕事の内容が分かりません。

<前田所長>

保健所の仕事は市民から見て、表立って目立つ仕事では無く、縁の下の力持ちのような地味な存在です。「あったのか。あつてよかったな」というような存在です。病気になって初めて病院に行くのと同じですよね。

病気になれば痛いとか、苦しいという症状が現れるのですが、私たちの仕事は、病気になる前の事をしています。

- ◆ 質問:保健所は「市民の健康を守る」という事が大きな役割だとは思いますが、それとは別に飲食店の衛生管理等の監視もされているのではないですか?

<前田所長>

保健所の仕事は大きく分けて、二つの顔があります。一つは“優しい顔”と言いますか、健康診断などのサービスを提供させて頂く顔、もう一つは“厳しい顔”と言いますか、「規制行政」と言いまして、届けを出して頂いて許認可すると言う顔の二つの顔を持っています。

公衆衛生を進める上でいつも“にこにこ”と言う訳には行きません。食品で健康被害があるような物について、いち早く中止して頂くとか、食中毒が起これば、原因をつきとめるまで、暫く営業を止めてくださいとか、サーズのような感染症が発生した時に病院に収容させて頂くとか、社会防衛上の必要な処置・措置をとっています。これが“厳しい顔”です。

◆ 質問:母子手帳の交付も保健所の仕事ですよね?

<前田所長>

その通りです。でも私達の仕事は女性が妊娠される前にも大いに関わっています。“健全母性”と言いまして、妊娠される前の“母性育成”、いわゆる性教育の分野も大切な仕事の分野です。私達の仕事の出発点は妊娠する前の女性の母体のあり方なのです。学校で性教育を取り扱うのは中々難しい点もありますし、AIDS にも取り組みながら、私たちが切り口となって中・高等学校に入ってお話をする事もしています。妊娠する前に一定の保健知識を得て頂くと言う事です。

因みに、保健は学生時代は“学校保健”、社会に出ますと“労働衛生”(企業の健康保険組合の活動等)という形になって、保健所は一步引き下がった存在になります。

ただ、これに当てはまらない家庭の主婦などの住民を対象とした“住民検診”は保健所が積極的に行なっており、昭和区で毎年6,000—7,000人が受診されています。

日本全国の保健所の体制

◆ 質問:保健所は日本中にどこの町にも昔からあるようですが、その法律的裏付けとか現状の体制を教えてください。

<前田所長>

保健所は、昭和22年の新保健所法に基づいて日本全国に設立されています。ピーク時には855カ所ありましたが、平成9年に施行された“地域保健法”により、現

在全国には、前よりは減りましたが、576ヶ所(平成 15年4月)の保健所があります。名古屋は各区に保健所がありますが、愛知県内の他市の場合は、数箇所の市町村で1保健所が普通です。例えば、稲沢、一宮、尾西市と周辺の3町で1保健所と1支所になっています。名古屋同様の区単位の体制の所は他の政令指定都市では京都がありますが、多くは保健所が1ヵ所で、各区に保健センターがあるだけです。保健センターは住民サービス、保健所は規制を行なう所です。今の国の指針では人口30万人に対し1保健所が目安です。昭和区は10万人の人口ですが、きめ細かい保健サービスのためには、適切だと思います。

日本の保健所誕生とその歴史

- ◆ 質問: 日本の保健所は昔からありますが、誕生と歴史を教えてください。

<前田所長>

保健所の出生の秘密というのがありまして、誕生は大正時代に遡ります。当時乳児の死亡率が高いという社会環境で、なんとか子供を育てていこうと言う目的での「小児保健所」が、大正デモクラシーの中で誕生したのがその始まりです。

しかし、昭和に入り、富国強兵の国策の下で、欧米人に負けない体格の日本青年を育てるのが国是となりまして、保健所の役割が歪められ、保健所の仕事は大政翼賛運動に取り込まれて行きました。厚生省もその頃できましたし、“保健所法”も作られました。保健所は日本人の体位向上を目指すのが大きな役割になりました。

戦後は、GHQ の指導の下での民主化の動きの中で、保健所は市民の役に立つ公衆衛生事業を行なうべしという事で、住民の代表もメンバーとなった“保健所運営協議会”という会議体も生まれまして、現在も地域の保健委員等にも参加頂いた形で続いています。

現在保健所長は医師でなければならない事になっており、私も元外科医師なのです。保健所長は専門職になることに規定されています。これも戦前の事務職中心での大政翼賛への加担といった不幸な事態への反省から、所長は事務職でなく専門職であるべきとの GHQ の指導があったからです。

これからの保健行政のあり方、課題、悩み

- ◆ 質問: これからの保健行政の課題とか市民に望む事はどのような事ですか？

＜前田所長＞

衛生状態が改善され、平均寿命が延びた環境で、これからの保健所の役割として、福祉と健康の行政の統合が、先ほどの“地域保健法”の施行をきっかけに、進んでいます。昭和区の場合も保健所は以前は市の“衛生局”に属していましたが、今は区役所の一つの組織になっていまして、この統合の方向に行きつつあります。保健、医療、福祉の3つの分野の連携で住民を全般的に支援して行くのがあるべき姿だと考えています。

今一番望んでいますのは、地域の力がつくような行政を行ないたいという事です。私達の係りの一つに「公害対策」と言う部署がありますが、住民の生活環境での振動、騒音、煙、悪臭等の保健所への苦情が結構増えて来ました。というのも、例えば“上の人の騒音がうるさいよ”と言った苦情も、以前ですと地域の住民の方が自ら解決する場合が多かったのですが、最近は保健所に持ち込まれがちになったからなのですね。地域の力がつければこのような問題も解決し易くなるのではないかな、と思っております。

見捨てられたペットの処置も保健所の仕事ですが、結構大変です。動物愛護も含めた区民の方のマナーも大切だと思います。行政は公僕として、区民の望む事は何でもしなければいけないとは思いますが、矢張りお金がかかります。予算や税金の事も考えながら市民にお願いする事と行政のやるべき事の区分をすべきでしょうね。いずれにしても、大切な事は、保健行政に限った事ではありませんが、市民と行政の良いパートナーシップを作り上げる事だと思います。(終り)

②元気は健康から、健康は身体を動かすことから

ー毎日ストレッチ運動をしてみませんかー

さわやか健康グループ 奥中 健司
監修 高年大学講師 池田 靖代

山登り、スキー、自転車、スキューバダイビング、ヨット、水泳など色々なスポーツをしてきました。どんなスポーツでも、それに応じた準備体操をします。15 期健康学科に入学し、池田先生よりストレッチ体操の大切なことを学びました。卒業後は、さわやか健康グループ(健康学科 OB による健康体操の会)に所属し、池田先生の指導を受け、楽しく身体を動かしています。

コジョウステップ(社交ダンスクラブ OB の練習会)では、ダンスレッスンの前に、このストレッチ体操を準備体操として毎回実施し、皆さんに喜んでもらっています。

さて、このストレッチ体操ルーティンは、寝起きの固まった筋肉を和らげ、これから運動を始めようとする「気」をおこすストレッチです。前半は、上から下へのストレッチ、後半は、下から上への回転運動です。10-15 分で出来ますので、皆さんも日々の準備運動として、毎朝やってみては如何でしょう。元気寿命をのばしてみませんか？

ストレッチ体操をする時は、次の注意点を頭に入れて実行しましょう。

- 継続性 出来るだけ毎日繰り返す。少しでもよい;部分的でも良い。
朝日に当たってするのが最適。
- 継続性 出来るだけ、途中で止めないで、連続して身体を動かす。
次は何だったかと思えないほうが良い。だんだんと順序を覚える。
- 持続性 少なくとも 15 秒は同じ姿勢を保つ。呼吸は止めない。自分で号令
(12345678 12345678)をかけてすると良い。
- 快楽性 楽しく行なう。身体が伸びているのを感じる。
気持ちよいと感じたところで止める。
- 安全性 決して無理をしない。仲間と競争したりしない。
人には個人差がある事を理解する。

準備運動： 両手を挙げ、ブルブルと振る。

1. 両手を挙げたまま背伸びをして、全身を伸ばす。
身体を左にねじる。右側にもねじる。
上体を左に倒す。右側にも倒す。
2. 右手を伸ばして胸に当て、左手で抱え込む。 反対の手も。
3. 右手を右後肩に、左手で右肘を引く。 反対の手も。
4. 足を肩幅に開き、両手を後ろに組み、胸を張って肩甲骨をあわせる。
上体を前に倒し、更に後ろ手を持ち上げる。

5. その姿勢で、両手を床にたらず(手先が床につかなくても良い)。
両手を右足首に持っていく。同じく左足首に持っていく。
6. 両足を更に半歩横に開き、両手を床につける。
両膝を少し曲げ、上体をゆっくり起こす(急な動きは避ける)。
両手を腰に当て、ゆっくり上体を反らす。
7. 右足を少し前に出し、膝を曲げ、左足のアキレス腱を伸ばす
(前後の足は並行に置き、後ろ足の踵は床につける。腰を動かさない)。
右足を更に大きく前に出し、腰を落とし胸を張る
左足を少し前に出し、後ろ足のアキレス腱を伸ばす。
左足を更に前に出し、同じ運動をする。
8. 両足を左右に開き、腰を落とす(膝が直角に曲がる程度がよい)。
右の肩入れをする。左の肩入れをする(肩を振らない)。
9. 右膝を曲げ腰を落とす(左膝を伸ばす)。 更に深く床まで沈める。
左膝を曲げ、右膝を伸ばし腰を落とす。 更に深く床まで沈める。
10. 両足を揃へ、両手で膝を押さえて伸ばす。 両足首と膝の屈伸をする。
11. 中腰となり、両手で膝の回転をする。 両手を腰に当て、腰の回転をする。
両足を肩幅に開き、両手を大きく回し、上体を回す。
12. 両手を前にそろえ、左右に振って上体を充分ねじる (足は都度開閉する)。
13. 両腕を曲げ、前後に回し、両肩を回転する。
両腕を大きく回し、両肩を大きく回転する。
14. 両手を頭の後で組み、背筋を伸ばし、頭を前に押える。
右手で左頭を押え右に倒す。斜め前にも倒す。
左側へも倒す。左斜め前にも倒す。
首を左から、右から2回廻す。
15. 両腕を垂らし、左右に振って腰を叩く。
高く振って肩を叩く。低く振ってお尻を叩く。
16. 深呼吸をして終了する。

クラブからのご案内

① グラウンド・ゴルフニュース

15 期(地域) 吉村 卓次

4月からスタートしましたが、度々雨に見舞われた競技日、練習日共に計画通りに行われた月は5月度のみでしたが、存分に楽しむことが出来ました。

8月は夏休みでしたが、9月2日から又元気いっぱい皆様のグラウンド・ゴルフはスタートしました。後半は名東鯉友会との親睦競技会(11/8)や昭和鯉城会の大会(16年3月)も行なわれます。

後半の成績表(4月1日～7月22日)

競技月日	ベストスコア	氏名	競技月日	ベストスコア	氏名
4月18日	35	光崎 俊男	6月4日	33	桜井 静
5月7日	35	桜井 静	7月2日	41	吉村 卓次
5月21日	35	桜井 静	7月16日	38	高瀬みちよ

ホールインワン 記録(回数)

氏名	競技日	練習日	氏名	競技日	練習日
栗田 龍彦	2	1	滝本 一男	1	3
伊藤 春義	0	6	高瀬 みちよ	1	0
大鹿 文義	2	1	長戸 俊郎	1	0
春日井 正幸	0	3	山本 きぬ子	0	1
光崎 俊男	3	6	吉村 卓次	1	2
桜井 静	6	0	渡辺 忠	0	1

4月～7月累計参加者数

競技日回数	参加者数	練習日回数	参加者数	参加者数合計
6日	98名	12日	221日	319名

☆お知らせ

- 1) 会員の親睦を計り、プレーを盛り上げるため、9月度から競技日(第1、第3水曜日)に参加された方のみ1回当たり100円の会費を徴収致しますので、宜しくお願い致します。
- 2) 名東鯉友会との親睦競技会についての詳細は、当誌に折込のご案内を参照下さい。

②リズム体操

昭和鯨城リズム体操クラブ便り

15 期(文化) 近藤 良雄

早いもので私たち 15 期生が、体操クラブのお手伝いをして半年になりました。4 月、5 月、6 月、と順調に過ぎ、7 月は、今後毎年の恒例行事になりそうな、浩養園での懇親会を開き、多数の参加を得て、好評でした。

又、西川先生は世界の体操愛好家が集まる世界体操祭へ参加のため、ポルトガルのリスボンへ(開催日 7 月 20 日ー7 月 26 日)7 月後半より 8 月の始めまでお休みになり、代わりに池田先生が私たちの指導に当たられました。

池田先生は 4 月の昭和鯨城会総会で講演をされたように、熟年者は身体の各部分の筋肉のストレッチが、如何に大切かをお話しにしながら、ご指導されました。又、毎日少しずつでも続ける事が大切とアドバイス頂きました。

体操クラブも発足した当初は 97 名の会員でしたが、只今現在総勢 120 名になりました。来期は又入会者が増える事と思います。鯨城リズム体操クラブは、鯨城学園の卒業生と家族に限っていますので、皆、和気藹々と、「いつも元気に」を合言葉に月 4 回の開催日を楽しみにしています。

発足当時より懸案であったクラブのユニフォーム(練習用 T シャツ)ー男子水色、女子赤色ーを購入しました。

9 月初めより、全員揃いの新しいユニフォームでリズム体操に臨んでいます。この T シャツを揃えるに当たり、会長の近藤さんが暑い中を何度も問屋さんに足を運ばれました。有難うございました。以上、鯨城リズムダンスクラブの近況をご報告しました。



(新しいユニフォームで体操に励む会員)

平成15年10月3日

会員の意見調査について

昭和鯨城会会員各位

より楽しく、充実した昭和鯨城会の活動を目指し、今後の会の行事の企画・運営の参考と致したく、広く会員各位のご意見をお聞きいたしたく思います。

つきましては、添付のアンケートにお答え下さい。よろしくご協力をお願い致します。

<記入要領と回収方法>

- ◆ 選択項目は該当する項をチェック(✓)してください。
- ◆ 自由意見欄は自由に記入下さい。
- ◆ 氏名は匿名でも構いません。
- ◆ 記入後は、別途地区ブロック委員が10月下旬に回収に伺いますので、添付の封筒に入れて密封の上、ご提出下さい。
- ◆ アンケートの結果は「昭和こじょう会便り」12月号に掲載致します。
- ◆ 御問合せ先:

会長 加藤 初雄	tel. 832-2770
副会長 奥中 健司	752-0522
近藤 良雄	761-7041
吉村 卓次	831-9712
境野 紘	833-6617

以上

自由寄稿

今回自由寄稿として3篇掲載いたします。

初めの「弥生時代について」は、学園在学中、その豊かな日本史への知識とひたむきな興味で、重要文化財クラブで活躍された、16期(文化 B) 佐治 正夫氏の興味深い日本古代史解説です。

2番目の「仏像美術の始まり」は、長い間“仏像研究会”に籍を置き、仏像美術に造詣の深い15期地域学科 河田 茂男氏に仏像の歴史を易しく解説して頂いたものです。この仏像の歴史の紹介はシリーズとして今回を含めて3回続きます。

最後の「私の趣味」は、自然、とりわけ山と親しむ事こそ我が人生の16期生活 A 川辺 昂氏の蓼科山登山エッセーです。

弥生時代について

16期(文化 B) 佐治 正夫

5月20日新聞は同じように一面トップで次のような記事を載せた。“弥生時代500年早まる可能性”“北部九州や韓国の土器分析”“歴博発表稲作伝来3000年前ごろ”の見出しの記事で、その要点は、国立歴史民族博物館は19日、水田稲作が日本に伝わり、弥生時代が幕を開けたのは定説より約500年早い紀元前1000年頃と特定する研究を発表した。

北部九州から出土した土器などから採取した資料を最近の放射性炭素年代測定法で分析した。博物館で資料の前処理を行い、米国の測定機関を通して、加速器、資料分析計で分析、更に実年代に直す補正を行った。その結果、衣臼Ⅱ式、枝付Ⅰ式土器11点のうち10点が紀元前800～900年頃に集中した。水田稲作が伝来したのは、紀元前1000年頃と判断したと言うものである。

弥生時代は紀元前300年頃から始まると言われていたが、ここでは紀元前500年説を取っている。一部では紀元前600年からと言うところもあるが、大方は紀元前300年からである。従って、弥生時代は500年早まるのではなく、700年早まる可能性が出てきたと考えられる。これから各方面で議論されることと思われるが、日本の稲作の歴史が書き換えられることも考えられる。

仏像美術の始まり

15期(地域) 河田 茂男

仏教は、釈迦が紀元前6～5世紀のインドで始めた宗教です。釈迦の入滅とともにその遺骨である舍利に対する信仰が起こり、舍利は丁重に埋納され、そこに仏塔が建立されました。やがて仏教が広まると、多くの仏塔がインド各地に建設されていきました。仏塔の周りには玉垣が作られ、それらに彫刻の装飾が行われた結果、そこに最初の仏教美術が開花したと言われております。その中には釈迦の様々な場面が表現された物もありますが、釈迦の姿は仏像としては表示される事は無く、その存在は菩提樹、法輪、仏足跡などのシンボルで代用されているのが、当時の大きな特徴であります。

その後、仏像が何時どこで誕生したのかは、定かではありませんが、一般的には、1～2世紀のクシャーナ王時代に、ガンダーラとマトゥラーで、それぞれ独自の仏像表現がなされたと考えられております。特に2世紀中頃のカニシカ王時代には、盛んであったと言われております。

今年6月に名古屋博物館において、この時代の素晴らしい仏像を観賞する事が出来ました。特にガンダーラの仏像の姿は、ヘレニズム・ローマ世界文化の影響を色濃く残した彫刻で、貴重な物ばかりでした。

このようにして無仏像の時代から一転して仏像表現を競い合う時代になり、仏教自体の動きも活発化し布教を拡大して行きました。その後釈迦以外の仏菩薩の存在を説く、多仏思想により様々な如来像や、菩薩像が造られ、華麗で厳かな浄土図も表現されるようになりました。こうした仏像はやがて中国に伝えられ、そこで独自の体系を成立させて、はるかな道程を経て日本に到達し、それぞれの時代の美意識と、人々の信仰が結実して、日本の仏像美術も形成されて行きました。

(次号につづく)

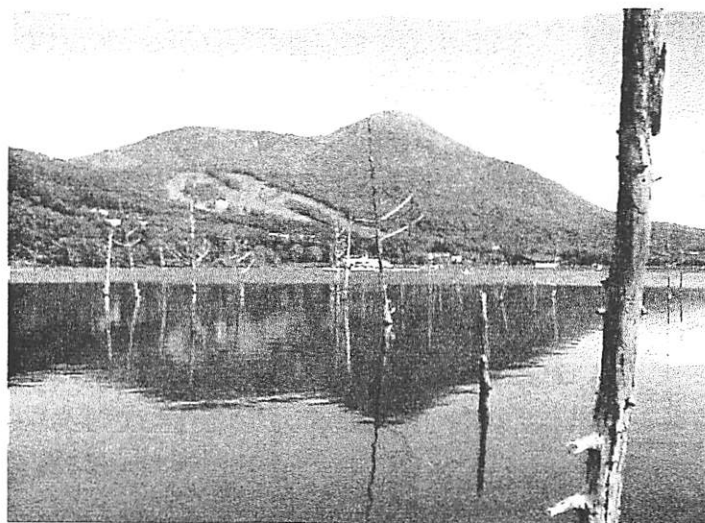


仏立像
クシャーナ朝 2-3世紀
ラホール博物館蔵

16期(生活 A) 川辺 昂

毎年7月下旬に二泊三日間の日程で、東京在住の W 君と山登りを楽しんでいます。今年は M 君を交え3人で東信州の名山と言われている円錐形の格好の良い山の蓼科山(2530m)に登る事にしました。7月26日長野県茅野駅に集合し、おいしい蕎麦に舌鼓を打ちし、27日の天候を心配しながら M 君の別荘に泊まりました。翌日は心配したとおり曇り空でありましたが、決行することになりました。山道は石のゴロゴロ道が主でした。特に頂上近くは森林が尽きて大きな岩が累々と散乱している所を約30分攀じ登ると頂上に到達。毎年山頂では、自然とはなんと美しく、素晴らしいものだと言うことを強く感じるのですが、この度は生憎ガスが出ていて眺望ゼロ。

今年は運が悪かったのだ、来年こそはと、山への挑戦意欲は尽きません。今年も沢山の人と出会い、その人たちから他人への思いやりを強く感じ、心は晴れ晴れとして帰ってきました。



(女神湖からの蓼科山)

ニュース

—2005 年愛知万博前売入場券購入斡旋—

添付の博覧会協会のチラシと案内、申込書のように、愛知万博前売券の特別価格での販売の案内が、昭和区役所福祉部長から当会にありました。

当会としまして、区政への協力と会員皆様の便宜を図らせて頂くべく、各地区ブロック委員が 10 月下旬にお伺いし、申し込みと代金を申し受けますので、宜しくお願いします。

申し込まれた方への前売入場券は 12 月 10 日以降に地区ブロック委員がお届けに参ります。

是非この機会にご購入下さい。

問合先： 奥中健司(752-0522)・近藤良雄(761-7041)・吉村卓次(831-9712)

—昭和区いけ花展開催—

名古屋まつり協賛で第104回昭和区いけ花展が開催されます。

昭和区華道文化クラブの各流派の会員と社中が出瓶致します。

日時： 10月11日(土)・12日(日)

午前10時～午後4時（呈茶は午後3時まで）

会場： 昭和区役所講堂と6階会議室

花展及び呈茶は無料です。

問合先： 15期(文化) 山本 郁子

アンケート実施へのご協力依頼

冒頭にお知らせしましたように、会員の皆様全員を対象に、昭和鯉城会の活動、ぐようについてのアンケートを実施致します。会員のより充実した生活の為に、会員の皆様の声を通して、昭和鯉城会の活動、行事は今後どうあるべきかのアドバイスを頂き、計画の参考にして行こうという物です。

別途ご連絡します要領で、アンケートの記入、提出にご協力いただきますようお願い致します。

編集後記：

◆今年の夏、名古屋では新日鉄のタンク火災、大曽根の爆発事件等大事故、事件が相次ぎました。一応一過性の出来事として終わりましたが、これがアメリカであれば、すわテロかと大騒ぎとなる所ですよ◆9月の名古屋の平均気温(19日迄)は最高、最低共に8月より高かったと言う異常な逆転現象が起こりました◆冷夏の反動で特に厳しかった今年の残暑もさすがお彼岸も済むと、気持ち良い秋晴れの日々がやってきました。季節とかお天気が日頃の挨拶ですが、高齢者の場合「お元気ですか」、「はい、おかげさまで」との挨拶が多くなってきます。毎日積極的に身体を動かして、元気寿命を延ばしましょう◆兎角お役人の仕事は「冷淡」だとか「お役人的」と言われがちですが、昭和保健所長前田さんへのインタビューで「縁の下の力持ち」と言いますか、私達の知らない所で懸命に市民を支えて下さっている方も沢山居られるという事を改めて認識しました◆次号は12月です

原稿募集と

情報提供依頼

旅行・趣味・短歌・俳句・随想・その他どんな話題でもかまいません。会員の皆さん、原稿をお寄せ下さい。又、身近な情報もお寄せ下さい。特に会員の慶弔情報は是非お知らせ下さい。

連絡先：境野 紘

tel/fax: 052-833-6617

e-mail: sakainoh@ybb.ne.jp

あるいは他の編集委員誰にでもご連絡下さい。

昭和鯉城会会報「昭和こじょう会便り」

発行責任者：加藤 初雄

編集委員長：境野 紘

編集委員：奥中 健司、大井 富美子

吉村 卓次、川辺 昂

白井 基久